

令和2年度 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益財団法人 松口奨学会

単位：円

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産受取配当金振替額	11,427,500	9,054,500	2,373,000
受取寄附金振替額	37,908,507	32,795,699	5,112,808
受取利息	689	588	101
受取利息振替額	202	198	4
経常収益計	49,336,898	41,850,985	7,485,913
(2) 経常費用			
事業費	45,103,214	37,489,468	7,613,746
支払奨学金	27,880,000	17,280,000	10,600,000
役員報酬	2,940,000	2,940,000	0
給料手当	217,350	0	217,350
法定福利費	450,196	433,248	16,948
外注費	616,400	1,046,389	△ 429,989
会議費	3,261	91,046	△ 87,785
旅費交通費	11,970	345,761	△ 333,791
通信運搬費	283,710	270,413	13,297
減価償却費	5,400	64,800	△ 59,400
消耗品費	1,101,224	1,121,366	△ 20,142
印刷製本費	170,984	171,534	△ 550
光熱水料費	0	88,663	△ 88,663
諸会費	36,000	36,000	0
支払手数料	739,549	394,451	345,098
地代家賃	1,188,000	921,773	266,227
リース料	857,512	472,154	385,358
賃借料	0	352,620	△ 352,620
修繕費	0	765,527	△ 765,527
保守料	230,010	245,658	△ 15,648
支払寄附金	8,000,000	10,000,000	△ 2,000,000
支払報酬	371,648	448,065	△ 76,417

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	4,233,684	4,361,517	△ 127,833
役員報酬	3,027,060	3,052,320	△ 25,260
給料手当	93,150	0	93,150
法定福利費	73,288	70,529	2,759
会議費	363	10,117	△ 9,754
旅費交通費	1,330	19,663	△ 18,333
通信運搬費	31,524	30,046	1,478
消耗品費	109,555	99,622	9,933
光熱水料費	0	9,852	△ 9,852
諸会費	36,000	36,000	0
支払手数料	68,912	36,775	32,137
地代家賃	132,000	102,420	29,580
リース料	95,280	52,462	42,818
賃借料	0	39,180	△ 39,180
外注費	264,172	448,453	△ 184,281
租税公課	46,400	0	46,400
修繕費	0	85,059	△ 85,059
保守料	10,890	12,762	△ 1,872
支払報酬	243,760	256,257	△ 12,497
経常費用計	49,336,898	41,850,985	7,485,913
評価損益等調整前 当期経常増減額	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	1,921,725	1,921,725	0
一般正味財産期末残高	1,921,725	1,921,725	0
II. 指定正味財産増減の部			0
受贈投資有価証券	338,919,600	312,286,800	26,632,800
受取寄附金	41,192,500	43,445,500	△ 2,253,000
基本財産受取配当金	11,427,500	9,054,500	2,373,000
特定資産受取利息	202	198	4
一般正味財産への振替額	△ 49,336,209	△ 41,850,397	△ 7,485,812
当期指定正味財産増減額	342,203,593	322,936,601	19,266,992
指定正味財産期首残高	1,380,190,341	1,057,253,740	322,936,601
指定正味財産期末残高	1,722,393,934	1,380,190,341	342,203,593
III. 正味財産期末残高	1,724,315,659	1,382,112,066	342,203,593

令和2年度 正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益財団法人 松口奨学会

単位：円

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産受取配当金振替額	11,427,500	0	11,427,500
受取寄附金振替額	33,675,512	4,232,995	37,908,507
受取利息	0	689	689
受取利息振替額	202	0	202
経常収益計	45,103,214	4,233,684	49,336,898
(2) 経常費用			
事業費	45,103,214		45,103,214
支払奨学金	27,880,000		27,880,000
役員報酬	2,940,000		2,940,000
給料手当	217,350		217,350
法定福利費	450,196		450,196
外注費	616,400		616,400
会議費	3,261		3,261
旅費交通費	11,970		11,970
通信運搬費	283,710		283,710
減価償却費	5,400		5,400
消耗品費	1,101,224		1,101,224
印刷製本費	170,984		170,984
諸会費	36,000		36,000
支払手数料	739,549		739,549
地代家賃	1,188,000		1,188,000
リース料	857,512		857,512
保守料	230,010		230,010
支払寄附金	8,000,000		8,000,000
支払報酬	371,648		371,648
管理費		4,233,684	4,233,684
役員報酬		3,027,060	3,027,060
給料手当		93,150	93,150
法定福利費		73,288	73,288
外注費		264,172	264,172
会議費		363	363
旅費交通費		1,330	1,330
通信運搬費		31,524	31,524
消耗品費		109,555	109,555
諸会費		36,000	36,000
支払手数料		68,912	68,912
地代家賃		132,000	132,000
リース料		95,280	95,280
租税公課		46,400	46,400
保守料		10,890	10,890
支払報酬		243,760	243,760
経常費用計	45,103,214	4,233,684	49,336,898
評価損益等調整前 当期経常増減額	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	1,921,725	0	1,921,725
一般正味財産期末残高	1,921,725	0	1,921,725
II. 指定正味財産増減の部			
受贈投資有価証券	338,919,600	0	338,919,600
受取寄附金	32,954,000	8,238,500	41,192,500
基本財産受取配当金	11,427,500	0	11,427,500
特定資産受取利息	202	0	202
一般正味財産への振替額	△ 45,103,214	△ 4,232,995	△ 49,336,209
当期指定正味財産増減額	338,198,088	4,005,505	342,203,593
指定正味財産期首残高	1,362,648,588	17,541,753	1,380,190,341
指定正味財産期末残高	1,700,846,676	21,547,258	1,722,393,934
III. 正味財産期末残高	1,702,768,401	21,547,258	1,724,315,659

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 採用している会計基準

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

市場価格のないもの …… 原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備 平成28年3月31日以前取得 …… 定率法によっている。

平成28年4月1日以降取得 …… 定額法によっている。

ソフトウェア …… 定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金 …… 期末退職給与の自己都合要支給額に相当する額を計上している。

賞与引当金 …… 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,294,857,800	338,919,600	0	1,633,777,400
小 計	1,294,857,800	338,919,600	0	1,633,777,400
特定資産				
奨学金事業積立金	47,790,788	44,381,702	45,103,214	47,069,276
奨学金事業管理積立金	17,541,753	8,238,500	4,232,995	21,547,258
奨学事業準備金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	85,332,541	52,620,202	49,336,209	88,616,534
合 計	1,380,190,341	391,539,802	49,336,209	1,722,393,934

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	1,633,777,400	(1,633,777,400)	(0)	(0)
小 計	1,633,777,400	(1,633,777,400)	(0)	(0)
特定資産				
奨学金事業積立金	47,069,276	(47,069,276)	(0)	(0)
奨学金事業管理積立金	21,547,258	(21,547,258)	(0)	(0)
奨学事業準備金	20,000,000	(20,000,000)	(0)	(0)
小 計	88,616,534	(88,616,534)	(0)	(0)
合 計	1,722,393,934	(1,722,393,934)	(0)	(0)

4. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項なし

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	49,336,209
合 計	49,336,209

6. 金融商品の状況に関する注記

(1) 金融商品に対する取り組み方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を出捐者から受け取った株式の配当金によって賄っている。

なお、原則として、当該株式以外の資産運用は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びリスク

投資有価証券は、株式のみであり、当該株式は非上場株式であるため、市場価格の変動リスクは生じない。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

当法人は、当該株式会社の財務状況について、必要に応じて理事会において報告している。

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している。

2 引当金の明細

該当事項なし